

「日々の理科」(第 4077 号) 2025, 10, -7

「新燃岳の火山灰採取 (3)」

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka



この日は天気が心配でしたが、幸い宮崎空港は陽がさしていました。ほぼ定刻の着陸でした。



予約していたレンタカーを借りて、新燃岳の麓に向かいます。今回は宮崎空港で借りて、熊本空港で返却というルートをとります。宮崎県を自分の運転で移動するのは確か初めてですが、ナビがあり安心でした。



宮崎自動車道の宮崎インターを入ります。空港から

新燃岳は近いと思っていましたが、高速を使うほど遠いのです。



都城で高速を降りました。都城は「とき」と読まず、「みやこのじょう」と読むところに心ひかれます。



「都城駅前」(画; C.Tanaka)

新幹線が走っていない九州東岸は、日豊本線などの在来線が活躍しています。南国風の都城駅は、私の好きな駅の一つです。



都城市から霧島市に向かう道で「シラス販売」という看板をたくさん見かけました。江の島の海岸沿いの道なら納得なのですが、こんな山の中でシラスの漁港があったかな？と一瞬不思議に思ったのですが・・・